

本社サテライトスペース「ebi-ステーション」の開設について

2017年11月16日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社(社長:金杉恭三)は、働き方改革の一環として、時間や場所を問わずに効率よく働ける環境づくりのため、10月より、本社(東京都渋谷区恵比寿)にサテライトスペース(愛称:ebi-ステーション)を開設しました。

1. 背景

当社はこれまでも19時までの退社を原則とし、毎月18時退社の早帰り日を複数回設定し実行するなど、各職場でのワーク・ライフ・バランス取り組みにより生産性向上を推進してきました。このたび更なる生産性向上のため、全国の社員が本社への出張時等に業務利用できる共有スペースを設置し、自らの職場と同等の勤務環境を整備しました。

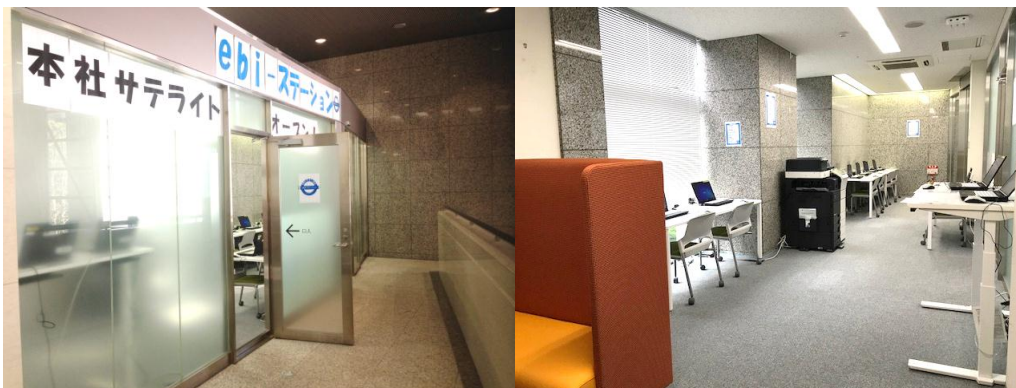
2. ねらい

社員の出張時のすき間時間を有効に活用することで生産性を向上していくとともに、社員同士の交流により新たなアイデアが生まれ、それが全国に広まる効果を見込んでいます。

愛称のネーミング「ebi-ステーション」は、まるで「駅」のように全国から社員が集まる場所となり、効果が発揮されるようにという思いが込められています。

今後順次、本社以外にもサテライトスペースを開設し、同様の環境整備を行っていく予定です。

引き続き、一人ひとりの社員が誇りとやりがいを感じられる環境整備に積極的に取り組み、「明るく元気な社員がお客さまを全力でサポートする会社」の実現を目指してまいります。



【ebi-ステーション
ロゴマーク】



以上